



<b>日 時</b>	平成 28 年 4 月 15 日(金) 13:30~17:00
<b>会 場</b>	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 〒104-0045 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 10F
<b>参加費</b>	JPI法人・個人会員の方:無料 一般の方:3,240 円
<b>主 催</b>	公益社団法人日本包装技術協会

## 講演内容

JIS Z 0130 は、昨年 5 月と 12 月の 2 回に分けて発行された、JIS Z 0130-1 から JIS Z 0130-6 の 6 つの規格からなる包装の環境配慮に関する規格群です。対象の包装が環境に配慮していると評価し、宣言するための手順と評価基準を規定しており、また環境配慮包装を設計する上で有用な参考情報も盛り込まれています。

1990 年代に包装廃棄物が欧米を初めとする先進国で問題となったことを契機に、各国で法制度と社会基盤の整備が進みました。欧州ではさらに包装の環境配慮に関する標準化が行われ、欧州規格が発行されました。一方アジアでは我が国を中心に「アジアガイドライン」が策定され、この両方をベースに ISO 規格が開発されました。

今回ご説明する JIS は、第 4 部 (JIS Z 0130-4: マテリアルリサイクル) では我が国の実情に合わせて構成を変更した部分があるものの、基本的にはこの ISO にできるだけ忠実に翻訳した規格群です。ISO 及び JIS 制定の経緯と論点、規格の概要とポイント、活用に向けた実践面について JIS 原案作成委員会の主査をはじめとした中核メンバーが分かり易くご説明します。

## 講 師

- ①13:30~14:15 「ISO 規格開発の背景と経緯、JIS 化の経緯」  
JIS 原案作成委員会主査、(公社)日本包装技術協会 技術参与 工学博士 小島 瞬治 氏
- ②14:30~15:50「規格の概要」  
JIS 原案作成委員会主査、(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 金子 武弘 氏
- ③16:05~17:00「規格の使い方」  
JIS 原案作成委員会主査、(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 平田 成 氏

## 申込要領

- ◆お申込は fax(03-3543-8970)にて先着順とさせていただきます。
- ◆当方から参加証の発送はございません。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆当日は会場に設営されている受付にお越し頂きますようお願い致します。

## 個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は『公益社団法人日本包装技術協会 包装情報ステーション』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

## 第 58 回包装情報ステーション 参加申込書

参加を希望される場合は、下記申込書にご記入の上、本紙をFAXして下さい(FAX 番号 03-3543-8970)

会 社 名			法人会員 ・ 個人会員 ・ 一 般
所 在 地	(〒 - )	TEL	
		FAX	
参 加 者	①	(氏 名)	(所属役職)
		(e-mail)	@
	②	(氏 名)	(所属役職)
		(e-mail)	@

お問合せ先: 〒104-0045 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 10F TEL:03-3543-1189 担当:佐藤